

EA725EB-1~-4(デジタルマイクロメーター)取扱説明書

(アメリカ)

このたびは当商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。使用に際しましては 取扱説明書をよくお読みいただきますようお願いいたします。

特徴

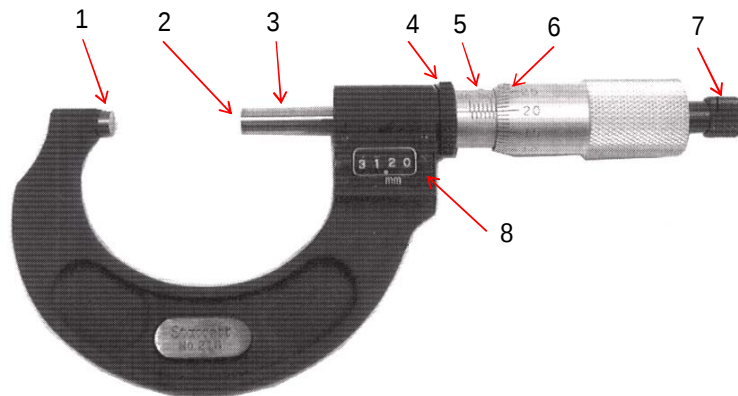
- ・サテンクローム仕上げ・・・つや消し、防さび
- ・ハイマイクロ仕上げ・・・アンビルとスピンドルの表面
- ・1 / 1000単位まで読み取りができます。
- ・スピンドルは一本ですので正確さが長く保てます。
- ・テーパー状のフレーム・・・狭い所でも計測できます。
- ・強化ネジで安定した測定
- ・簡単なスリーブ調節
- ・丈夫です。

仕様

- ・最小目盛・・・0.001mm

各部名称

1. アンビル
2. 計測面
3. スピンドル
4. ロックナット
5. スリーブ
6. シンプル
7. ラチェットストップ
8. デジタルカウンター



警告

シンプルを回転する時にスリーブの 0 の目盛りを超えないように注意すること。
0 を超えると以後の読み取りが不正確になります。

測定

測定面に測定物をはさみシンプルでスピンドルを動かし最終的にラチェットストップを廻し、空回りするまでスピンドルを押し当てその位置の数値を読んでください。

目盛りの読み取り方

副尺上の 10 目盛りはシンプル 9 つの目盛りと同じ長さです。(図 B) (副尺の目盛り幅とシンプルの目盛り幅の誤差は 0.001 です。)

まず、0.01mm から読みます。次に副尺、上のどのラインがシンプル上のラインと一致しているかを見ます。これらをスリーブで読み取った mm と合計します。

副尺の 1 本目と一致しているのなら、0.001mm、2 本目となら 0.002mm をスリーブ尺の長さに足します。0.001 の目盛りはスペースが過密のため 2 つ毎の目盛りだけ数字を付けてあります。(図 C)

誤差を避けるため同じ姿勢で真正面から読み取って下さい。

例) (図 C) 読み取れるスリーブ尺は 5mm、
シンプルと副尺との一致しているのは
5 目盛り目なので 0.005mm で合計 5.005mm

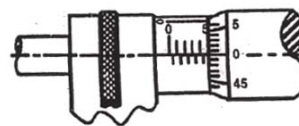
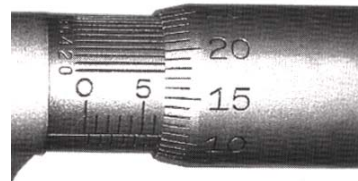


図 B
READING
5.000 MM



図 C
READING
5.005 MM

デジタルカウンター

0.01mm単位まで測定結果がデジタルカウンターに表示されます。

マイクロメーターの調整方法

1. スピンドルナットを長い間使用してスピンドルに遊びが生じた場合は、まず、シンプルを後にもっていき、調節ナットの穴にスパナを差し込んで遊びがなくなるまで締めて下さい。
2. アンビルとスピンドルの測定する面からホコリや砂を全て注意して取って下さい。それらを合わせてスリーブの小さい穴にスパナを差し込みます。スリーブのラインがシンプルの0のラインと一致するまで回します。

図 1



図 2



株式会社 エスコ

本社 / 〒550-0012 大阪市西区立売堀3 - 8 - 14

TEL (06)6532-6226 FAX (06)6541-0929